

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月20日(20:00~20:30)
------------------	-----	------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	高平・中川・濱崎・広瀬・西尾・浅田・澤・松崎・西嶋CM
-------------------	------	-----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	9	0	0	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	9	0	0	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	9	0	0	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	9	0	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・所長、ケアマネが契約時や訪問時に聞き取った情報はミーティングや連絡ノートで情報共有出来ている。また、前ケアマネからの情報提供も職員で共有している。 ・利用されてからは、本人との会話や家族との会話の中で「したい事」「して欲しい事」等聞き取ったり、訪問のみの利用者は家族と交換ノートで情報交換出来ている。 ・利用者が疑問に思う事、戸惑っている事等も、納得されるまで説明しており、家族とも行事の内容を通して家関わりも増え、関係作りに繋がるような企画を考えている。 ・拒否の強い方も訪問頻度を考慮しながらも、顔なじみを作り通いに繋げている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
無	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
無	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月20日(20:00~20:30)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	高平・中川・濱崎・広瀬・西尾・浅田・澤・松崎・西嶋CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	7	2	0	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	6	3	0	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5	4	0	0	9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	7	2	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランも確認し、本人・家族の想いを把握するよう努めている。個別支援での体操や活動内容も担当者がミーティングで職員に発信し、全員で取り組めるように声掛けも出来ている。体操等は評価を行い改善しながら計画している。多職種(リハや訪看)等とも情報共有し連携している。 ・状態の変化が激しい方は、担当者会を実施し介護度の見直しをしたり、目標設定の変更などプランの見直しをして、本人の「したい」「出来る事」の目標を再設定している。またその目標に沿って支援できるように務めている。 ・家族が遠方でなかなか関わりが持てない方も、家族に本人の個別広報を作成し、日常の様子を伝えている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
無	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
無	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月20日(20:00~20:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	高平・中川・濱崎・広瀬・西尾・浅田・澤・松崎・西嶋CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
前回の改善計画に対する取組み結果

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	9	0	0	0	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	9	0	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	7	2	0	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	9	0	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	9	0	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・体調変化の共有や支援については、利用時、在宅での様子で変化があった場合は、訪問記録やミーティングノートで職員同士情報共有し、また、家族にも交換ノートや電話連絡も入れて早い対応を心掛けている。他職種にもつながり手帳を用いて情報共有を行っている。ケアマネとしても体調変化や状態変化を訪問時に把握しているが、職員からの連絡にて体調変化・状態変化にリアルタイムで気付く事が出来、即時的に対応する事が出来ている。またその状況に応じて、訪問や通い利用を増やす等して対応している。また、食事も必要に応じた形態(おかゆやミキサー食)に変更したり、入浴も拒否があれば足浴などで対応している ・利用者の以前の暮らし等においては、情報提供や、利用者との会話の中から情報収集し把握に努めている。 ・本人の何がしたいか分からない時はチームで言語化は出来ていないかもしれないが、本人の想いを汲み取るように心掛けているし、ミーティングでは「こうしてあげたらどうか」と意見交換はしている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
無	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
無	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月20日(20:00～20:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	高平・中川・濱崎・広瀬・西尾・浅田・澤・松崎・西嶋CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	5	4	0	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れなように支援していますか?	3	6	0	0	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	7	2	0	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	7	2	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 生活スタイルや今までの生活歴等は知り得る分においては理解しているが、利用される事で徐々に把握理解していくよう努めている。 昨年からコロナ禍で家族の帰省も減ってはいるが、利用時の様子を個別に作成し家族に送っている。 地域ケア会議等を行い、地域の方への協力要請も行っている。しかし、新型コロナ感染防止の為、地域との関わりは減少した。近隣の方と出会う事があれば話をしているがほぼ見かけう事は無く、。 社会資源・地域資源を把握する為研修も行っている。また、知り得る範囲での民生委員の情報はケアマネから共有されている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
無	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ感染防止の為、地域との関わりは減少したが、もともと近隣の方を見かける事も少ない地域もある。同居家族には休みの日の過ごし方を聞く事は出来ているが、独居の方は百寿が関わっていない時間どのように過ごされているかの把握は難しいので近隣の方からの情報も必要である。利用者が生活されている近隣の方とのコミュニケーションを図れるように、定期的に広報をもって挨拶に行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

令和3年9月20日(20:00~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

高平・中川・濱崎・広瀬・西尾・浅田・澤・松崎・西嶋CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	9	0	0	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	0	0	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	9	0	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	0	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・百寿だけで抱え込まないよう、外部の宅食や介護タクシー、自費ヘルパー、後見人等資源を利用し本人を支えている。 ・在宅介護を重視しながら、通いや宿泊を多くするのではなく、訪問を増やすことで本人の望む在宅での生活を大事にしている。また、状態の変化に伴い、通いや宿泊を追加したり、訪問に切り替えたりと本人家族が安心できるよう提供している。 ・送迎時や訪問時に、変化に気付ける様に心掛け日々関わっている。生活の中で出来ていた事が出来なくなっていたりと気付いた場合はミーティングで話し合いし訪問内容に追加し、家族や後見人に情報提供しどのようにしていくかを常に検討している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
無	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
無	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月20日(20:00~20:30)
6. 連携・協働	メンバー	高平・中川・濱崎・広瀬・西尾・浅田・澤・松崎・西嶋CM

◆ 前回

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	7	2	0	0	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	7	2	0	0	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0	0	4	5	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	2	7	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・所長やケアマネが担当者会議、地域ケア会議等に参加された場合は、ミーティングで職員に情報共有している。 ・認知症カフェには担当月には職員が交代で参加し、ミーティングで報告している。 ・学生の介護体験等。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染防止の為地域行事やイベント等には参加出来ていない。また、ボランティアや地域の方の受け入れも行っていない為出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
無	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月20日(20:00~20:30)
------------------	-----	------------------------

7. 運営	メンバー	高平・中川・濱崎・広瀬・西尾・浅田・澤・松崎・西嶋CM
-------	------	-----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	4人	0人	0人	9人

前回の改善計画	・地域の拠点になる為には、一事業所だけではなく三事業所で共通認識を持ち、一緒に取り組みについて発信、協働していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域広報は地域に向けた内容を3事業所で話し合い工夫して作成する事が出来ている。また、広報も配布自治区を拡大する事が出来た。ふれあい祭りは今年度開催中止となったが、地域の方との交流を前向きに、感染対策を講じながら来年に向けての話し合いを継続して行った。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	4	5	0	0	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	2	0	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	0	0	9	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	7	2	0	0	9

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングでは運営に関して、利用者に関して意見を言う事が出来ている。 ・家族本人に対して満足度アンケートを行っており、そこに記載された事での意見については職員で話し合い、できる範囲で改善し反映している。また、直接意見があった場合は、直ぐに対応できる内容であれば実行しており、検討が必要な場合は職員で話し合っって対応している。 ・今年度はコロナ感染防止の為地域で協働する取り組み内容は無かったが、今後避難訓練等協働でする話はある(北嶋・畑井合同)。 ・地域広報では、地域に向けた内容を意識し、3事業所で工夫して作成している。事業所広報とも内容は変えている。 	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方からの意見や苦情はない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
無	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月20日(20:00~20:30)
------------------	-----	------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	高平・中川・濱崎・広瀬・西尾・浅田・澤・松崎・西嶋CM
-----------------	------	-----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	1人	1人	0人	9人

前回の改善計画	・本を読む、キャリアパスを意識して講習を依頼するなどスキルアップの為であるので、職員ひとりひとりが出来る事をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・スキルアップの為本を読むことに関してはほぼ全員出来ていた。また、新人職員はキャリアパスを意識し他職員に講師を依頼し取り組むことが出来ていた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	2	0	0	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	2	1	2	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	0	8	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	2	1	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内の研修は全員参加出来ている。事業所外の研修は無かったが、管理職が参加した研修は伝達研修として職員に共有している。 ・月1回の事業所研修での講師をする事で、資料作成や内容を理解する為勉強したりとスキルアップに繋がっている。 ・コロナ禍の為研修行く事は無かったが、スキルアップの為本を読んで勉強した。 ・ヒヤリハットや不適合等は、ミーティングで共有し対策を検討している。また、日々起こっているリスクマネジメントにおいては、ミーティングノートで共有している。対策が有効かも一定期間経過後再評価している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・外部の研修に参加しての勉強等は出来ていない。なかなか時間が取れない。 ・地域連絡会に該当する会議には参加していない。また、コロナ禍の為会議が無かった。 ・ヒヤリハットの報告が少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・今年度も引き続き、スキルアップの為外部の研修に参加する事だけではなく、本を読んだり出来ていない所や分からない所を他職員に聞いて学ぶこともスキルアップに繋がる為、出来る事を行っていく。また、YouTubeやオンライン研修もある為、時間が無くても活用出来る事をしていく。非常勤も内部研修の講義を行う事でスキルアップに繋がるが、時間が無い中での準備が難しい場合は他職員にも協力してもらいながら考える。 ・ヒヤリハットの報告件数を増やし、初期段階からの対策を講じていく。 	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月20日(20:00～20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 高平・中川・濱崎・広瀬・西尾・浅田・澤・松崎・西嶋CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	0	0	0	9
②	虐待は行われていない	9	0	0	0	9
③	プライバシーが守られている	7	2	0	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	0	0	0	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	9	0	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束禁止、虐待防止、プライバシー保護については年1回研修を行い、徹底する事を意識づけている。 ・個人情報に関して、広報やSNS等において個人情報公開の管理をしている。契約時にも同意書を貰っている。写真や名前の入っている資料についても再確認し徹底している。職員には写真やメモの取り扱い注意を常に呼び掛けている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・狭い事業所なのでどうしても職員同士の会話や、利用者への声掛けの内容等が他利用者に聞こえてしまう事がある。しかし、声掛けなど配慮はしている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
無	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	岡本 のぶ子	法人・事業所の特徴	<p>「心身の機能向上・きめ細やかな介護実践・地域と家族が参加する事業運営」を基本理念とし、こまやかな「訪問」サービスを行うことで「通い」から「訪問」を中心とするサービスの展開を心掛けています。心身の機能向上が理念にあるように、事業所でも「自分で出来ることは自分でしてもらう」を方針として努めています。在宅生活を維持していくためにも、今できている事を継続するという考えから、「このようにしたらしやすいよと声掛けを行う」、「本人がしやすい様に事業所・在宅と環境整理を行う」、「機能の維持向上が出来るように個別ケアとして体操メニューを考え行う」事で予防にも努めています。在宅生活を安全に安心して過ごせるように、訪問を中心として、体調の変化や身の回りの状況を把握し必要に応じて、受診支援や買物支援を行います。職員間や他職種との情報共有にも努めており、かかりつけ医、訪問看護、リハビリ等連携しています。体調に応じて利用を増やしたり、訪問を追加し安否確認の強化を行っています。通い・訪問・宿泊を利用しながらターミナルの対応もしており、利用者の希望に寄り添いながらケアを心掛けています。</p> <p>コロナ禍で外出が出来ない中でも、事業所内での楽しみを少しでも増やし利用者が満足して頂ける様に毎月の行事も運動や音楽療法を取り入れたり、食事も郷土料理や海外の料理と記憶に残る行事を企画しています。まだまだ終息しないコロナ感染防止においても徹底して対策に努めています。</p>
事業所名	小規模多機能型居宅介護 百寿の郷	管理者	高平 佳代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	0人	0人	1人	0人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 今後も継続して利用者の思いを聞き取り、家族と連携し、個別ケアを実践していく。 多職種連携も会議など出来るだけ参加し情報共有していく。 		<ul style="list-style-type: none"> 情報共有が行き届いており親身になって関わっておられると理解できた。 前回より改善できるように計画を立てることは大事な事だと思います。 	今後も継続する継続する。
B. 事業所のしつらえ環境	<ul style="list-style-type: none"> 今後も3事業所の特徴を踏まえたうえで分かりやすく説明し、地域の方に発信していく。 	<ul style="list-style-type: none"> まだまだ周知されていないので、広報を見てもらえるように3事業所が連携して取り組んでいる。 広報だけでは事業所を分かりやすく伝えるのは難しい。 →引き続き努力して欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍において立ち入りが出来ないため、作品などは持ち帰って頂けるようなものを作成し家族に見てもらえるようにした。また、制作中の様子や、行事の様子は出来るだけ広報に掲載。家族が遠方の方等は広報号外を作成し個人の写真掲載をして郵送した。 家族・地域の方には作品を見てもらえるように人権フェスタに展示した。参加された家族は多かった。 3事業所連携して地域の取り組みがされている事が分かりました。 	<ul style="list-style-type: none"> 広報では利用者の様子だけでなく事業所の理解を深めてもらえるように内容を地域向けに充実させる。 広報だけでなくやブログやホームページ等での幅広いPRをしていく。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への参加、事業所へボランティア来訪をコロナ対策しつつ今後も継続。 ・百寿の郷まで入ってきやすい様に工夫をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍なので入りやすい対策は取っていないが、開けた事業所として広報で事業所の様子や取り組みを紹介した。 ・3事業所のうちどこかに相談してもらえるように、認カフェも交代で参加している。 ・今年度はコロナ感染防止の為地域交流の感謝祭は行えていないが、来年度に向けてどのように対策して実施していくか話し合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍においてどのように対応されていたのか。 ・まだ入りにくい人もいるかもしれませんが、今後も身近な事業所であってほしいです。 ・地域から相談があった場合は適時対応されていると思う。 ・コロナ禍で交流は難しい事もあると思うが、コロナ禍でも注意しながら交流を工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も感染対策に留意しながら地域交流を工夫していく。 ・3事業所が一つの窓口となるように連携して地域の拠点となる。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も多職種の参加、本人に関わりのある方等、幅広くピックアップし参加してもらい様声掛けする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議の開催状況は？ →今年は2回開催。独居の方で地域から相談があったので開催に至った。自治会長を初め近隣の方、警察の方も参加して頂いた。 地域の行事やイベントは行われていないので参加出来ていないが、地域への買い物支援や、ドライブ等を実施し、関わりを継続している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者以外で関わることは難しいと思う。 ・コロナ禍において地域行事に参加出来ない状況が続いているが、これまでの繋がりをと切れないようにする取り組みを何かされていたのか？ ④ご近所の心配な方に事業所が関わることは難しい為、認カフェ等で参加された方において把握する程度である。近くの事業所を利用したくないと言う地域性もあり、地域の心配な方の情報は入って来ない。自治会長も独居の方は皆さん元気であるという意見が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも地域との関わりが途切れない様に自治会長・民生委員・近隣の方とのコミュニケーションを図っていく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で事例検討を行う。 ・地域の心配な方については今後も地域から相談があった場合対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で心配のある方の情報は事業所側からは把握しにくい為、地域の方から意見が欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・忙しい中資料作り大変ですがこれからもお願いします。 ・事例があれば検討されている。 ・コロナ禍での取り組みを考える時期に来ていると思う。 ・委員ではあるが詳しく理解が出来ていないので会議の場で発言はしにくい。 ・市内の第3者評価（運営推進で評価している）の集計結果を篠山市がまとめて委員にフィードバックして欲しい。 ・運営推進会議が活かされる取り組みであればうれしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議に職員・ケアマネや法人の関係者の参加も促していく。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の防災訓練に委員の方も参加して頂ける様に日程を伝える。 また、その後に、防災や災害についての研修も行う。 ・地域の訓練があれば参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練は通常実施。マスクやアルコール等感染防止においても必要備品として見直す事も出来た。 ・今年は地域の防災訓練も無かった。 ・コロナ禍である為委員の方への訓練見学参加の呼びかけは見送ったが、広報でも発信している。 ・昨年度防災マニュアルを配布し今年度は防災マップ（波々伯部地区）を配布し説明を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において訓練は難しいのでは？ ・今年度（日程は未定）ではあるが、地域と協働して災害訓練実施予定である。 	<p>今後も継続し、事業所の防災訓練の参加呼びかけ、地域への災害訓練の参加をし、協働を図っていく。</p>